

3. 水

◆水

水は、わたしたち人間だけでなく地球のすべての生き物にとってなくてはならないものです。

わたしたちは、毎日、炊事、洗濯、風呂、トイレなどにたくさんの水を使っています。また、作物を育てるための農業用水や製品を作るための工業用水などいろいろなことに利用しています。

このほか、海や川などには魚をはじめとする多くの生き物がいますし、その水辺は人々の散歩、水浴びなどのレクリエーションの場にもなっています。



ひょうたん島公園 (佐賀市)

◆水の汚れ

わたしたちが生きていくうえでなくてはならない水ですが、産業が発展し、都市化が進むとともに、川や海などの汚れが進んでいます。

川や海などの水が汚れると、魚や農作物などによくない影響をあたえ、さらに、飲み水が汚れて人の健康にも悪い影響をあたえます。

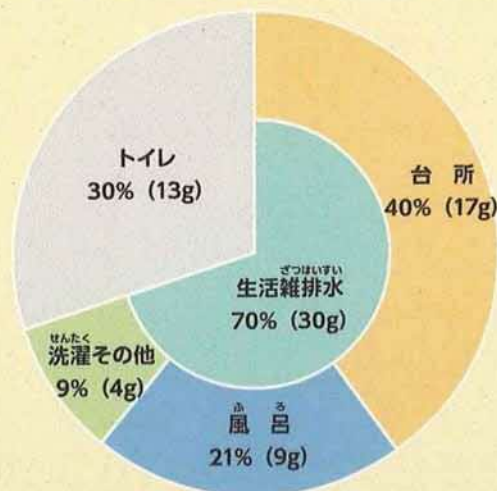
このように、水が汚れていることを「水質汚濁」といいます。

水を汚す原因のひとつは生活排水

生活排水の分類と1日1人当りの負荷 (BOD)

生活排水とは、台所、風呂、洗濯、トイレなどの日常からの排水のこと。一人が一日に使う水の量は約250リットルにのぼります。このうち、トイレからの排水を除いたものを生活雑排水といいます。

「BOD」とは、水の汚れの度合いを表す指標のひとつ。数字(右の円グラフ()内のg)が大きいほど水は汚れていることを示します。



◆川や海の状態を調べる

佐賀県では、国や市町と協力して県内の川や海・湖の約140か所で水の汚れを調べています。

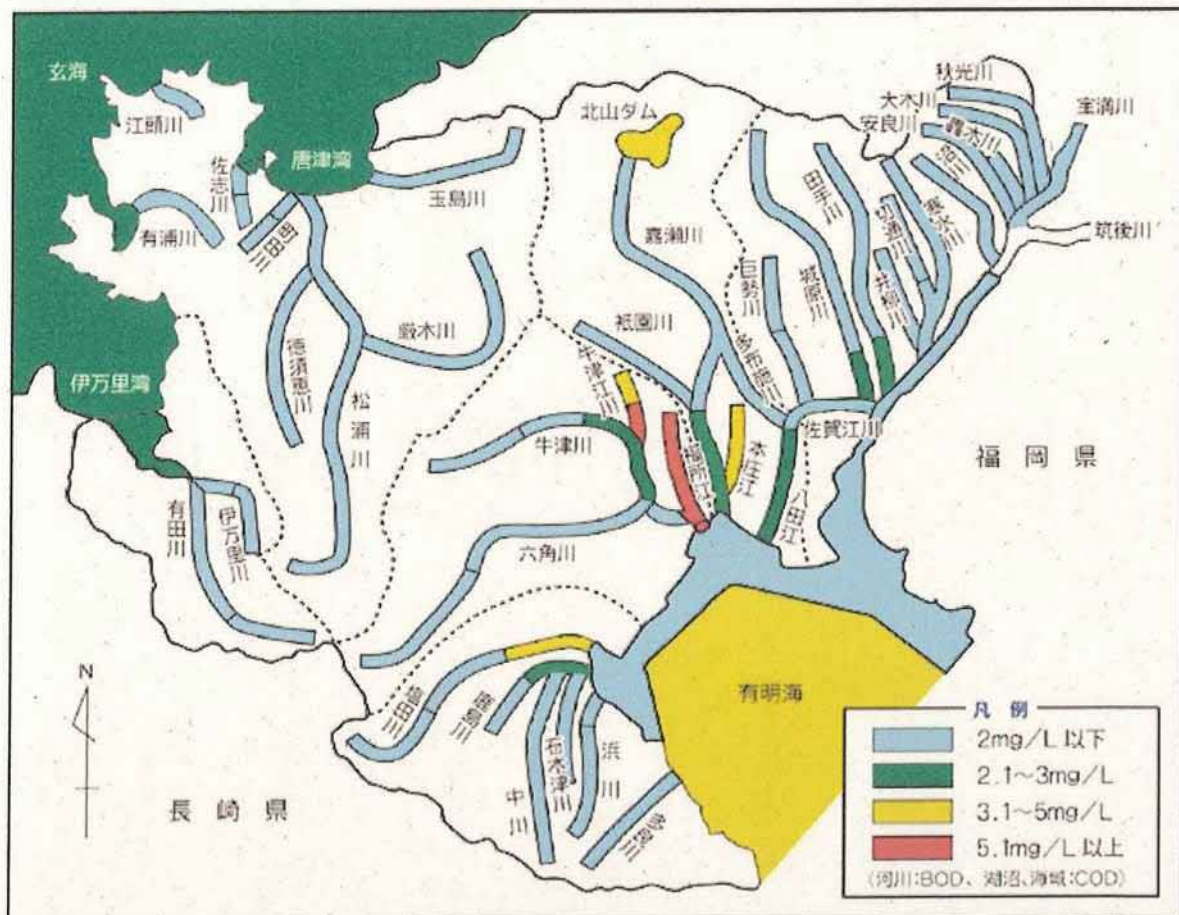


化学物質などの分析

2021年度の県内の川や海の汚れぐあいを測定しました。汚れぐあいを4つの区分で表しています。数値が小さいほどきれいな水といえます。

水質状況

75%値5年平均(2016~2021年度)



◆川が汚れる原因


川や海が汚れるおもな原因は、

- ①家庭からの排水（生活排水—炊事、洗濯、風呂、トイレから出る水）
- ②工場からの排水（産業排水—製品を作るときに洗う水）
- ③田畑や牛、ブタの畜舎からの排水（糞や尿）
- ④自然的なもの（山や道路から流れる汚れた水）

の4つです。

なかでも、特に家庭からの排水（生活排水）は問題となっています。

魚がすめる川にもどすには、こんなに大変！

しょう油 (15ml)  <150,000mg/L> (注1)	米のとぎ汁 (2L)  <3,000mg/L>	みそ汁 (200ml)  <35,000mg/L>	牛乳 (200ml)  <78,000mg/L>	使用済みの天ぷら油 (500ml)  <1,000,000mg/L>
 浴そう1杯200Lとして 2.3杯分 (注2)	6杯分	7杯分	15.6杯分	500杯分

(注1) < >内は、汚れのおおよその値 (BOD)

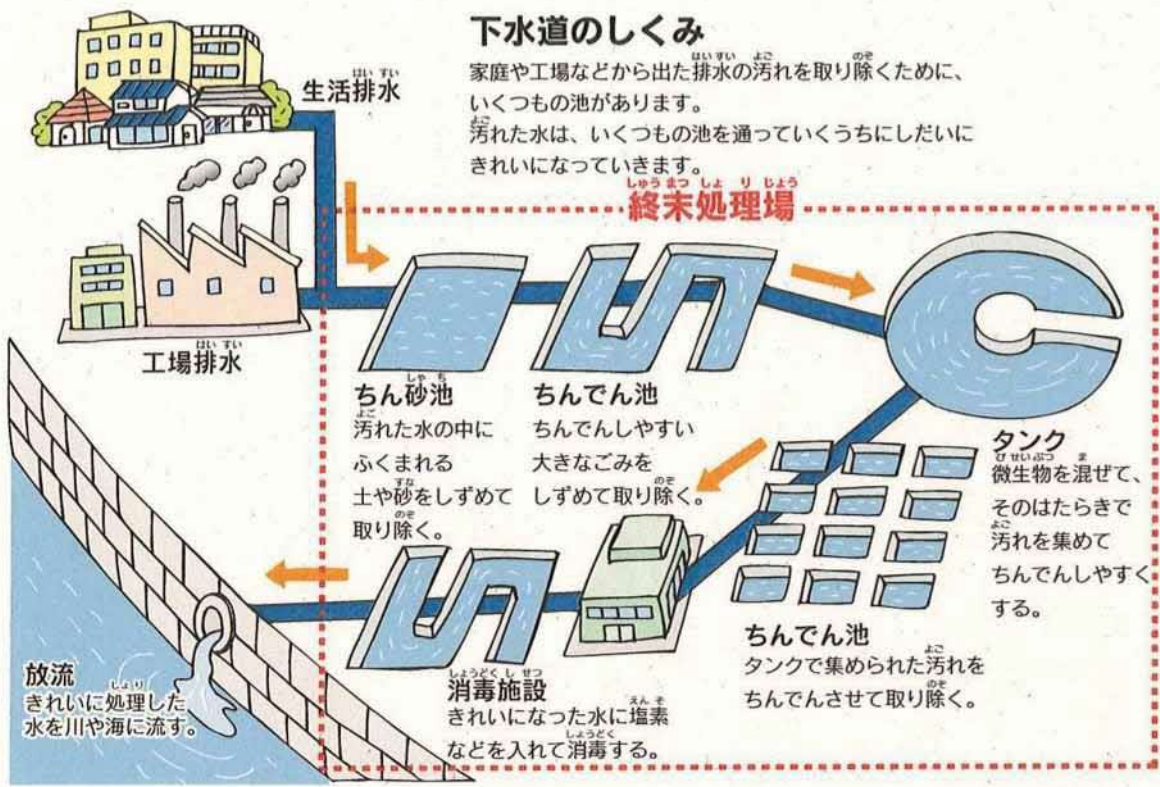
(注2) 上のものを () の量、川に捨てたとき、魚がすめる水質にするために必要な水の量

◆水をきれいにするために

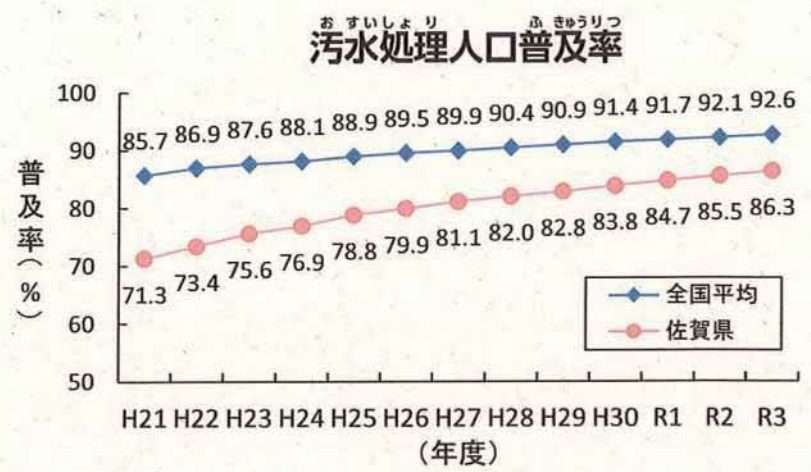
川や海の水をきれいにするためには、工場や家庭から川や海に流れ込む水の汚れを減らすことが必要です。

産業排水 …工場に対しては、排水の汚れについてのきまりを作っています。工場では、このきまりを守るため、汚れた水をきれいにする装置をつけたり、一度使った水をきれいにしてもう一度使ったりしています。

生活排水 …市町では、下水道や浄化槽などの設置を進めています。



佐賀県の下水道、農業集落排水施設、浄化槽などの生活排水処理施設の普及率は、2021年度末まで86.3%です。全国平均に近づいてきたものの、今後もさらなる整備が必要です。



わたしたちにできること

- 野菜のくずや食べ残しなどを流さないようにしましょう。
- 食用油はできるだけ使い切るようにしましょう。
- 洗剤は使い過ぎないようにしましょう。